

請 願 文 書 表

受付番号	第23号
受付年月日	令和7年11月25日
件名	市民病院整備費返済分を含む長期の財政収支見込の公表を求める請願
請願者	三田市 XXXXXXXXXX 長谷川 美樹
要旨	<p><請願の趣旨></p> <p>三田市は「財政ロードマップ（案）」において、今後10年間の財政収支見通しを示しています。しかし、神戸市北区に計画されている新病院整備事業の本格的な財政負担について「2035年以降さらに増大する見込み」であることを示しながらも、2035年以降の財政見通しを示しておらず、長期的な財政の持続性を検証することができません。</p> <p>市はかつて、2024年に20年間を見通した財政収支見込みを公表しており、その際には施設整備・人口動態・税収減少などを総合的に示していました。</p> <p>ところが、示された現在の財政ロードマップ（案）では10年先までの試算しかなく、市民や議会が大型事業後の市の財政健全性を把握できない状況となっています。</p> <p>市が「財政ロードマップ（案）に関する市民意見交換会」資料の「経緯」説明には、「基本構想で想定していた概算事業費254億円から大幅に増加することが明らかとなった」とし、2025年度～2034年度までの10年間で収支不足が93億円。また、新病院整備にかかる財政負担が2035年度以降、さらに増大する見込みであることを示した（2025年2月、三田市財政収支見通し作成）としています。</p> <p>返済利息を含む661億円の新病院整備費の返済期間は30年とされており、建設後に長期的な運営費・償還費が発生し、2035年度以降に財政負担が集中します。</p> <p>市民が将来の公共サービス維持や負担の在り方を考えるには、病院整備・公共施設再編・少子高齢化の影響を含む20年程度の長期財政見通しが不可欠です。</p> <p>請願事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新病院整備事業費を含む20年間程度の長期財政収支見通しを公表すること。 2. 財政見通しには、建設費・維持管理費・人件費・地方債償還・人口減少影響等を含め、可能な限り詳細に試算すること。
紹介議員	木村 雅人
付託委員会	経営政策常任委員会